

# 日蓮大聖人御書全集

だいあくだいぜんごしよ

大悪大善御書

新版  
2145

だいあくだいぜんごしよ

# 大悪大善御書

だいじ

しょうずい

だいあく起

だいぜん

来

大事には小瑞なし。大悪おこれば大善きたる。すでに、

だいほうぼう

くに

だいしょうほう

かなら

広

おのおの

大謗法、国にあり。大正法、必ずひろまるべし。各々なに

歎

たも

かしようそんじゃ

舞

をかなげかせ給うべき。迦葉尊者にあらずとも、まいをも

舞

しやりほつ

た

踊

まいぬべし。舍利弗にあらねども、立っておどりぬべし。

じようぎようぼさつ

だいち

出

たま

踊

出

たま

上行菩薩の大地よりいで給いしには、おどりてこそいで給

ふげんぼさつ

きた

だいち

ろくしゆ

動

いしか。普賢菩薩の来るには、大地を六種にうごかせり。

ことおお

繁

止

もう

事多しといえども、しげきゆえにとどむ。またまた申す

べし。